**公開委員会のお知らせ**

j0216858

TN00561_

テーマ：

**「FMI (Functional Mockup Interface)によるモデル接続講習会」**

日時： ２０１９年　１１月　２７日（水）１３：3０～１７：００

会場： 自動車技術会　第1会議室

住　所： 〒102－0076　東京都千代田区五番町10-2　五番町センタービル4Ｆ

交　通： JR・地下鉄　市ヶ谷駅から徒歩5分

地　図：　<https://www.jsae.or.jp/01info/org11.php>

主催： 公益社団法人自動車技術会

企画： 自動車制御とモデル部門委員会 　FMI活用・展開検討WG

受付定員： 20名

参加費： 無料

申込締切日： ２０１９年11月26日（火）※ 先着順。定員になり次第締め切ります。

申込方法： 下記WEB サイトよりお申し込み下さい．

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0071>

お問い合わせ： 公益社団法人自動車技術会　技術交流課　四條

E-mail : [shijo@jsae.or.jp](mailto:shijo@jsae.or.jp)　／　TEL: 03-3262-8235

＊＊＊＊プログラム（公開内容）＊＊＊＊

13:30～13:35

開会挨拶　自動車制御とモデル部門委員会　FMI活用・展開検討WGリーダ

平野　豊 氏（トヨタ自動車）

13:35～14:05

「FMI (Functional Mockup Interface)の概要について」

小池　理　氏（dSPACE Japan株式会社）

FMIに関する基本的な知識や情報について説明する。　まず、FMIの成り立ちについて説明し、その後FMIの2つの動作モードであるModel ExchangeとCo-Simulationの基本構造について、それぞれの基本構成と特徴について解説する。　サポートするシミュレーションツールについて説明する。

14:05～14:30

「FMIの2つの動作モード（Model ExchangeとCo-Simulation）について」

緒方　洋介　氏（シーメンス株式会社）

本資料では、FMIの２つの動作モードにおける、実用上の課題を議論する。計算実行上の課題を理解するに、シミュレーションの安定性に関する議論を含め、Model Exchange及びCo-Simulationでの課題と対策法、また選択の指針について述べる。

14：30～15：10

「FMIの詳細について（実務適用するために知っておきたいこと）」

広野　友英　氏（ニュートンワークス株式会社）

FMIを使用して実際にシミュレーションを行う上での注意点について説明する。FMUの生成、情報の隠蔽などFMI特有の問題と、一般的なCo-Simulationとして注意すべき点である変数の決定方法、エラー事例とその対策に関する解説を行う。

*（15:10～15:25　休憩）*

15：25～15：45

「実践的な車両モデルを使ったシミュレーション事例」

斉藤　春樹　氏（日産自動車株式会社）

車両を構成する要素部位ごとに異なるツールベンダからFMUで入手し、実践的な車両モデルを構築する事例。当該モデルは、複数のシミュレーションツールを使用した際も同等の結果が得られておりFMIを利用したモデル交換の実用性の高さを示す。

15：45～16：05

「FMIを用いた3D CAE連携の活用と適用事例」

関末 崇行　氏（アンシス・ジャパン株式会社）

近年では1Dシミュレーションモデルや3D縮約モデルをFMI規約に基づいたモデル交換プロセスを活用して様々なツール間でのモデルの活用が成され，3D-CAEと融合した複雑な問題への適用が試みられている。その事例について紹介し，課題と活用方法について提案する。

16：05～16：25

「SSPと構造化FMU適用事例の紹介」

高　鋭　氏（モデロン株式会社）

複雑なシステムのシミュレーションのためには、モデルの構造化により、可読性/保守性の向上を図る場合が多い。　FMIで接続する場合も、個々のコンポーネントモデルのFMUを同一階層で接続すると煩雑になり、保守性も悪くなる。　このため、FMUの階層化と統合的な信号・パラメータの管理まで行うSSP(System Structure and Parameterization)が、モデリカ協会内で企画開発されてきた。　SSPの概要説明及び構造化したFMUの適用事例を紹介する。

16:25～16:55

パネル・ディスカッション

講演者全員

16:55～17:00

閉会挨拶　自動車制御とモデル部門委員会　FMI活用・展開検討WGリーダ

平野　豊 氏（トヨタ自動車）

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

＊＊＊＊＊＊＊＊

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込いただいた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

ⅰ. 開催における参加者への必要な確認、連絡

ⅱ. 申込者受付リストの作成

ⅲ. 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の問合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.問合せ先

公益社団法人自動車技術会　交流課　[tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp)

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧下さい。

個人情報保護規則： <http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー： <http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>